

別添2

日本ニューロン株式会社



関西文化学術研究都市内
京都本社

事業概要	各種伸縮管継手、フレキシブルチューブ、ダンパ等の「配管防災機器」の開発・設計・製作・評価事業
所在地	京都府相楽郡精華町光台3-2-18
電話番号	0774-95-3900
URL	https://www.neuron.ne.jp
代表者名	代表取締役 岩本 泰一
設立	1973年創業 1983年設立
資本金	3000万円
従業員数	52名
売上高	16億8033万円(令和3年5月期)

(1)経営理念又は代表者メッセージ

☆社是 = Be Comfortable! 「こころよく、こちよく！」

これがニューロンの社是、いわば一番大事にしていることです。同じ船[会社]に乗っている仲間同志、礼節・誠意・配慮を以って、ワクワクドキドキ、大海原[未知なるフィールド]へと漕ぎ出しましょう！

☆こだわり=「やりがい」と「いごこち」

給与などの「報酬」と休日などの「厚生」は企業と個人のあいだに交わされた明文化された契約です。それはもちろん大切なことですが、NEURONにはそれと同等以上のこだわりが別にあります。それは「やりがい」と「いごこち」。

これらは明文化された契約ではありませんが、だからこそ大切にしたい！とNEURONはそういうことを常々想っている、そして強く願っている会社です。

(2)技術・製品(事業)の特長



「けいはんなサウストラボ 管路防災研究所」～NEURON Resilience Laboratory～〔2022年秋竣工予定〕



近年、大地震や集中豪雨などからライフラインが甚大な被害を受けることが多発しています。それを受けて政府が肝いりで発令した防災指針の要(かなめ)、「国土強靱化計画」。

NEURONはこの施設を管路における「耐震化」「耐水化」の基幹研究所として昇華させてゆきたい！奈高専の先輩たちも一緒ががんばってくれています。

「管路防災研究所」計画事業概要

「課題」
地震による**大変位**⇒水道管の破裂



「管路防災強靱化事業」

性能評価受託事業

大変位耐震試験を行い管路の耐震性能を検証



実物大での
試験実施に必要

耐震化継手普及事業

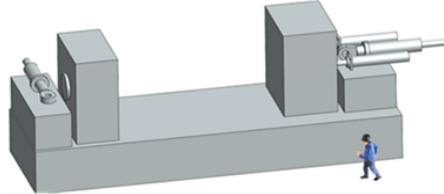
大変位を吸収できる配管耐震化継手
『MCジョイント』の
製造・普及を推進



大変位吸収性能の
実証に必要

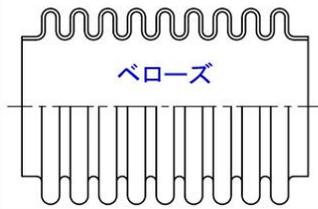
耐震性能向上提案

『大変位試験機』を導入

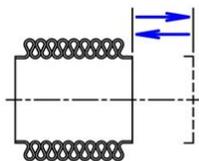
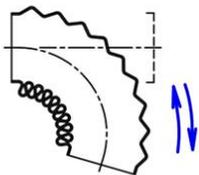
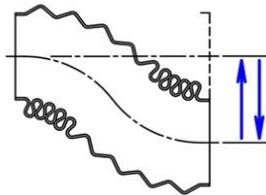
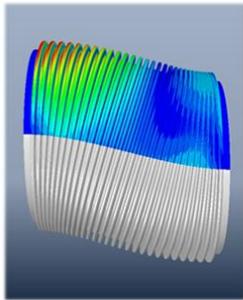


シナプスジョイント

【Synapse Joint】



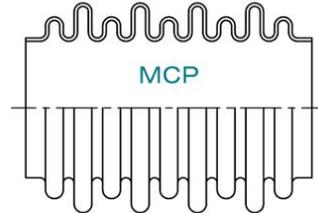
- 均一な山形状により繰返し変位に対する疲労寿命特性に優れる
- JIS, ASMEなどの各種規格に定められた設計指針に基づき設計
- 補強部品や拘束部品を組合せて多彩な型式が製作可能



MCジョイント

【Metal - Corrugated Joint】

【特願2021-21441】



- 高低の山形状が変形時の干渉を軽減し大きな変位を吸収可能
- FEM解析による形状構想とNEURON独自開発の試験装置群により性能実験を実施
- 各方向の変位量成分に応じて最適な山形状を選定

